



GORE® ガasketテープ シリーズ500

優れた耐クリープ性を備え、あらゆる機器形状に対応するePTFE100%のガスケットテープ。
大口徑鋼製フランジでも安定したシール性能を長期間発揮します。

技術仕様

材料

多方向への強度を有するePTFE (延伸ポリテトラフルオロエチレン) 100%。片面に施工用粘着テープが付属しています。

使用可能範囲

使用可能範囲は、温度、圧力、フランジサイズ、締付圧、施工方法など、使用条件に依存します。

通常使用範囲: -60°C ~ 230°C (-76°F ~ 446°F)、
真空¹ ~ 40bar (580psi)

最大使用可能範囲: -269°C ~ 315°C (-452°F ~ 600°F)、
真空 ~ 210bar (3,000psi)

通常使用範囲外での使用においては、使用条件に応じた設計計算を行ったうえで、施工の際には十分ご注意ください。また、熱サイクル後は、機器が常温に戻った時点で増し締めを行うことをご検討ください。さらに詳しいご案内が必要な場合は、弊社までご連絡ください。

耐薬品性

溶融アルカリ金属とフッ素ガスを除くpH0~14のほぼ全ての流体に耐性があります。

保管可能期間

ePTFEは経年劣化しないため、長期間の保管が可能です。ただし、粘着剤の性能維持のため、通常²の保管条件下では購入日から2年以内の使用を推奨します。

製品サイズ

ゴア® ガasketテープ シリーズ500は、以下に記載の幅と厚みの全ての組み合わせをご用意しています。また、スプール長も複数から選択可能です。各部品はメートル法に基づき製造されています。

幅	10mm (3/8")	15mm (1/2")	20mm (3/4")	25mm (1")	30mm (1.25")	40mm (1.5")	50mm (2")
---	----------------	----------------	----------------	--------------	-----------------	----------------	--------------

厚み	3mm (1/8") および 6mm (1/4")
----	---------------------------

技術情報

ガスケットの設計係数

ボルト締めフランジの接続部の密閉性は、フランジやボルト、ガスケット、使用環境や条件に関する様々な不定要素に依存します。

EN13555は、EN1591-1の計算で使用するガスケットパラメーターの算出に用いられる試験法です。試験の結果得られる各ガスケットパラメーター (Q_{min} 、 Q_{5min} 、 Q_{5max} 、 P_{QR} 、 E_G) は、選択した試験条件に依存します。希望の用途に合致する値をご選択ください。EN13555の全データについては、gore.com/sealantsをご覧ください。

m と y は、ASMEボイラ・圧力容器規格 (ASME Boiler and Pressure Vessel Research Code) Division 1 Section VIII Appendix 2が規定する、フランジの設計に用いられるガスケット定数です。結果については、次ページの表をご覧ください。

AD 2000 B 7ガスケットパラメーターは、gore.com/sealantsよりご覧いただけます。

認証・使用に関する情報

TA Luft、ブローアウト試験 (VDI 2200)、酸素取扱試験 (BAM [ドイツ連邦物質材料研究試験所])、フッ化物・塩化物浸出試験、ISO9001に適合しています。

認証証明書や安全性に関する情報などのその他の情報は、gore.co.jp/Gasket500をご覧ください。

1 絶対圧力 1mmHg (Torr) = 133Pa = 1.33mbar = 0.019psi
2 21°C (70°F) 50%相対湿度

技術データ:ゴア® ガasketテープ シリーズ500

	厚み		試験条件		
	3.0mm (1/8")	6.0mm (1/4")	締付圧力	温度	圧力
シール性					
$Q_{min}(L_{0.1})$	22MPa (3,190psi)	16MPa (2,320psi)	変数 ⁴	室温	40bar (580psi)
$Q_{min}(L_{0.01})$	29MPa (4,205psi)	24MPa (3,480psi)			
Q_{Smin}^3	10MPa (1,450psi)	10MPa (1,450psi)			
m&y	2.5&19.0MPa (2,750psi)	2.5&23.0MPa (3,330psi)	変数 ⁵	室温	変数 ⁵
緩和性					
P_{QR}^4	0.88	0.86	30MPa (4,350psi)	室温	-
	0.90	0.91	50MPa (7,250psi)		
	0.47	0.50	30MPa (4,350psi)	150°C (302°F)	-
	0.58	0.48	50MPa (7,250psi)		
	0.48	0.33	30MPa (4,350psi)	230°C (446°F)	-
0.50	0.38	50MPa (7,250psi)			
圧壊強度					
Q_{Smax}^4	140MPa (20,300psi)	120MPa (17,400psi)	-	室温	-
圧縮率					
ASTM F36-99	46%	51%	17.2MPa (2,500psi)	室温	-
復元率					
ASTM F36-99	20%	17%	17.2MPa (2,500psi)	室温	-
ブローアウト					
VDI 2200 (06-2007)	ステップ1 合格 ステップ2 合格		30MPa (4,350psi)	230°C (446°F)	60bar (870psi)

3 3mm厚テープ: 最大L0.01, QA ≥ 20MPa
6mm厚テープ: 最大L0.01, QA ≥ 20MPa, QA < 80MPa

4 現場施工型ガスケットを対象とした標準的な試験が存在しないため、弊社では本試験を、現場施工型ガスケットの設計パラメーター算出の手引きが記載された付属書Gを参照のうえ、EN13555に基づき実施しています。

5 30mm幅テープを直径230mmで円形に配置。

本製品は工業製品に限定してご使用ください。食品、医薬品、化粧品および医療機器の製造、加工ならびに包装工程にはご使用いただけません。

記載された技術情報および推奨事項は全て、ゴアにおける過去の経験または試験結果に基づくものです。可能な限り正確な情報を記載していますが、法的責任を伴うものではありません。製品の動作性能は、運転データが全てそろわない限り判断できないため、お客様の実際のご使用状況において適合性と機能性をご確認ください。上記情報は変更されることがあり、仕様書として使用することはできません。ゴア製品の売買には、ゴアの販売条件が適用されます。

GORE、ゴア、Together, improving lifeおよび記載のデザイン(ロゴ)は、W. L. Gore & Associatesの商標です。

© 2017-2022 W. L. Gore & Associates GmbH © 2022 日本ゴア合同会社

日本ゴア株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル14F

Tel:03-6746-2584 Fax:03-6746-2571

gore.co.jp/Gasket500

